

研究業績リスト

申請者：山口隆司

著書および学術論文名	著者名	発行年月	発行所又は誌名(巻号頁)
[学術論文]			
1. 高力ボルト鋼管フランジ継手の設計法に関する基礎的研究	渡邊英一, 杉浦邦征 山口隆司, 葛西俊一郎	1992.3	構造工学論文集, Vol.38A, 土木学会, pp. 1-12
2. 高力ボルト引張継手におけるボルト周辺部の離間現象と引張剛性	渡邊英一, 山口隆司 杉浦邦征, 葛西俊一郎	1994.3	構造工学論文集, Vol.40A, 土木学会, pp. 153-162
3. スプリットティー継手の平面2次元解析における一検討	渡邊英一, 山口隆司 杉浦邦征	1995.3	構造工学論文集, Vol.41A, 土木学会, pp. 95-102
4. スプリットティー継手の疲労挙動に関する実験的研究	渡邊英一, 山口隆司 杉浦邦征, 葛西俊一郎	1996.4	土木学会論文集, No.537/I-35, pp.133-144
5. 高力ボルト引張継手の3次元離間挙動	渡邊英一, 山口隆司 杉浦邦征, 葛西俊一郎	1996.7	土木学会論文集, No.543/I-36, pp.107-121
6. 多列配置高力ボルト引張継手の力学的挙動	渡邊英一, 杉浦邦征 山口隆司, 諸岡 伸 斉藤 浩	1999.3	構造工学論文集, Vol. 45A, 土木学会, pp.51-60
7. 超音波縦波および横波を用いた高力ボルト軸力測定に関する基礎的研究	上野幹二, 山口隆司 小林昭一	2000.3	構造工学論文集, Vol. 46A, 土木学会, pp.1147-1152
8. インターネット並列ハイブリッド実験システムの開発	岸本吉弘, 北田俊行 山口隆司, 鈴木良和 永田和寿, 渡邊英一 杉浦邦征	2000.10	土木情報システム論文集, Vol. 9, 土木学会, pp. 110-210
9. 高力ボルト引張継手を用いた箱型断面接合部の組合せ荷重下における力学的挙動	山口隆司, 鈴木康夫 北田俊行, 杉浦邦征 秋山寿行	2001.3	構造工学論文集, Vol. 47A, 土木学会, pp.103-112
10. 軸方向引張力作用下の太径高変形能高力ボルト(M30)の変形性能	山口隆司, 北田俊行 中野貴史	2001.12	鋼構造論文集, 第8巻, 第32号, 日本鋼構造協会, pp.1-8
11. New Technologies of Steel Bridges in Japan	T. Kitada T. Yamaguchi M. Matsumura J. Okada K. Ono N. Ochi	2002.1	Journal of Constructional Steel Research, Vol.58, Elsevier, pp. 21-70
12. 並列ハイブリッド実験システムの実験精度に関する2, 3の考察	永田和寿, 渡邊英一 北田俊行, 杉浦邦征 山口隆司	2002.3	構造工学論文集, Vol. 48A, 土木学会, pp.35-42
13. 引張力およびせん断力が高力ボルト引張継手の曲げ強度・剛性に与える影響	山口隆司, 鈴木康夫 北田俊行, 杉浦邦征 秋山寿行	2002.7	土木学会論文集, 土木学会, No.710/I-60, pp. 439-447
14. ネットワーク技術を用いた異種橋脚を持つ単径間高架橋の崩壊過程シミュレーション	山口隆司, 岸本吉弘 永田和寿	2003.3	構造工学論文集, Vol. 49A, 土木学会, pp. 47-56
15. 柱基部定着構造の力学的特性に関する基礎的研究	山口隆司, 北田俊行 岡田 潤, 中野貴史	2003.3	構造工学論文集, Vol. 49A, 土木学会, pp.39-46

研 究 業 績 リ ス ト

16. Effect of tensile and shear force on mechanical behavior of high strength bolted tensile joints	T. Yamaguchi Y. Suzuki T. Kitada K. Sugiura	2004.2	Journal of Constructional Steel Research, Vol.60 Elsevier, pp. 1545-1560
17. 活荷重シミュレーションによる鋼橋およびRC橋の信頼性指標を用いた曲げ強度評価についての基礎的研究	山口隆司, 北田俊行 小原菜美子	2004.3	構造工学論文集, Vol.50A, 土木学会, pp.1399-1408
18. 高力ボルト引張接合を用いたトラス橋ガセットレス複合構造格点部の開発に関する実験的研究	山口隆司, 橋本国太郎 鈴木康夫, 北田俊行 杉浦邦征	2004.3	構造工学論文集, Vol.50A, 土木学会, pp.1409-1418
19. 高力ボルト L 型引張継手の終局強度と継手面接触力の変化特性に関する基礎的研究	鈴木康夫, 北田俊行 山口隆司	2005.1	土木学会論文集, 土木学会 No.780/I-70, pp.87-96
20. 板幅方向にテーパーを有する鋼製周辺単純支持板の圧縮強度と変形能	杉浦邦征, 熊野拓志 山口隆司, 渡邊英一	2005.1	土木学会論文集, 土木学会 No.780/ I -70, pp.231-239
21. 高力ボルト摩擦接合継手のすべり強度/降伏強度比とすべり係数に関する検討	山口隆司, 橋本国太郎 森猛	2005.3	構造工学論文集, Vol.51A, 土木学会, pp.1737-1748
22. 高変形能高力ボルトを用いた長締め半剛結柱基部接合部の力学的挙動に関する解析的検討	宋樹剛, 山口隆司 北田俊行, 橋本国太郎	2005.6	鋼構造論文集, 第12巻, 第46号, 日本鋼構造協会, pp.59-68
23. 高変形能高力ボルトを用いた短締め形式引張接合継手の力学的挙動とその強度評価に関する基礎的研究	山口隆司, 北田俊行 宋樹剛	2006.3	鋼構造論文集, 第13巻, 第49号, (社)日本鋼構造協会, pp.11-22,
24. 水平 2 方向に地震力を受ける免震橋脚の応答性状に関する研究	永田和寿, 尾関孝人 渡邊英一, 杉浦邦征 山口隆司	2006.3	構造工学論文集, Vol.52A, (社)土木学会, pp.583-592
25. 薄肉少補剛ウェブ合成ハイブリッド箱桁の正曲げ終局強度に関する解析的研究	利根川太郎, 山口隆司 杉浦邦征, 渡邊英一	2006.4	土木学会論文集 A, 土木学会, Vol.62, No.2, pp. 300-311
26. 高機能剛材を用いた合成ハイブリッド箱桁の正曲げ耐荷特性に関する実験的研究	利根川太郎, 浦野友樹 杉浦邦征, 山口隆司 渡邊英一, 中村雅樹	2006.7	土木学会論文集 A, 土木学会, Vol.62, No.3, pp. 643-655
27. 板幅方向にテーパーを有する鋼製自由突出板の圧縮強度と変形能	鈴木康夫, 山口隆司, 熊野拓志, 杉浦邦征, 渡邊英一	2006.7	土木学会論文集 A, 土木学会, Vol.62, No.3, pp.531-542
28. 軸方向および幅方向テーパー鋼板の圧縮強度評価方法の一提案	熊野拓志, 山口隆司, 杉浦邦征, 鈴木康夫, 橋本国太郎	2008.3	鋼構造論文集, 第15巻, 第57号, 日本鋼構造協会, pp.87-102
29. 高力ボルト摩擦接合とする既設リベット継手の部分取替え補修に関する解析的検討	橋本国太郎, 山口隆司, 北田俊行	2008.3	構造工学論文集, Vol.54A, 土木学会, pp.555-562
30. 橋梁の応急的な補修を想定した万力摩擦接合の基礎的実験	橋本国太郎, 山口隆司, 北田俊行, 鈴木康夫, 山本 剛	2008.3	構造工学論文集, Vol.54A, 土木学会, pp.575-581
31. 接合面処理方法と品質を考慮した高力ボルト摩擦接合継手すべり係数の提案	森 猛, 南邦明, 井口進, 山口隆司	2008.4	土木学会論文集 A, 土木学会, Vol.64, No.1, pp.48-59
32. 高架橋上の付属柱状構造物定着部の疲労に強い構造に関する実験的研究	石橋知彦, 山口隆司, 北田俊行, 中本寛二, 松村政秀	2008.6	鋼構造論文集, 第15巻, 第58号, (社)日本鋼構造協会, pp.69-77
33. 独立成分分析による橋梁振動のブラインド逆畳み込み同定	大島義信, 小林良和, 山口隆司, 杉浦邦征	2008.8	応用力学論文集, 土木学会, Vol.11, pp.971-978

研 究 業 績 リ ス ト

34.	ソールプレート周辺にき裂を有する鋼橋 I 桁端部のせん断耐荷力特性に関する基礎的研究	金仁浩, 山口隆司, 北田俊行, 中村智昭	2008.11	土木学会論文集 A, 土木学会, Vol.64, No.4, pp.841-856
35.	幅方向テーパ鋼板を腹板に用いた鋼I桁の曲げおよびせん断挙動	橋本国太郎, 山口隆司, 大塚浩介, 杉浦邦征, 鈴木康夫, 熊野拓志	2009.3	構造工学論文集, Vol.55A, 土木学会, pp. 144-153
36.	圧縮力を受ける F18T 級超高力ボルト摩擦接合継手の力学的挙動に関する解析的研究	山口隆司, 北田俊行, 池田敬之, 吉岡夏樹	2009.3	構造工学論文集, Vol.55A, 土木学会, pp. 1005-1013
37.	テーパ鋼板およびそれを用いた箱桁の初期不整に関する実測と考察	熊野拓志, 鈴木康夫, 北原武嗣, 杉浦邦征, 山口隆司	2009.3	構造工学論文集, Vol.55A, 土木学会, pp. 977-984
38.	可撓性ファイラーによる引張ボルト接合継手の高強度化に関する実験的研究	鈴木康夫, 山口隆司, 中島章典, 清水崇寛	2009.3	構造工学論文集, Vol.55A, 土木学会, pp. 1014-1023
39.	大きなき裂損傷が発生した鋼桁橋の全体残存耐荷力に関する解析的検討	山口隆司, 金仁浩, 北田俊行, 村本和之	2009.9	鋼構造論文集, 第 16 巻, 第 63 号, (社)日本鋼構造協会, pp. 15-25
40.	経年無塗装耐候性鋼材を用いた高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力試験	坂井田実, 杉浦邦征, 山口隆司, 村上茂之, 橋本国太郎	2009.9	鋼構造論文集, 第 16 巻, 第 63 号, (社)日本鋼構造協会, pp. 37-48
41.	Assessment of fatigue cracks in orthotropic steel decks	K. Sugiura K. Hashimoto Y. Oshima T. Yamaguchi	2009.9	Steel Construction Vol.2, No.3, Ernst & Sohn, pp. 175-180
42.	鋼道路橋の腐食した桁端の耐力特性とその設計法に関する2, 3の考察	白倉誠, 金銅晃久, 山口隆司, 畠中彬, 三ツ木幸子, 橋本国太郎, 杉浦邦征	2010.3	構造工学論文集, Vol.56A, 土木学会, pp.722-732
43.	腐食損傷を受けたリベット継手の力学的挙動に関する検討	橋本国太郎, 山口隆司, 三ツ木幸子, 杉浦邦征	2010.3	構造工学論文集, Vol.56A, 土木学会, pp.756-765
44.	ルートを起点に発生進展するき裂に着目した既設鋼床版の応力解析	高田佳彦, 田畑晶子, 橋本国太郎, 杉浦邦征, 山口隆司	2010.3	構造工学論文集, Vol.56A, 土木学会, pp.766-778
45.	極厚鋼板を対象とした多列高力ボルト摩擦接合継手の力学的挙動に関する実験的研究	山口隆司, 彭 雪, 鈴木康夫, 宮尾修平	2010.6	鋼構造論文集, 第 17 巻, 第 66 号, (社)日本鋼構造協会, pp. 23-33
46.	鋸桁端部の支点上のウェブと補剛材の下端腐食範囲の違いがその耐力特性に及ぼす影響	白倉誠, 山口隆司, 豊田雄介, 三ツ木幸子, 金銅晃久	2011.3	構造工学論文集, Vol.57A, 土木学会, pp.724-734
47.	音響による鋼製フィンガージョイント上の段差量の評価の試み	一ノ瀬伯子ルイザ, 松村政秀, 山上哲示, 山口隆司	2011.3	鋼構造論文集, 第 18 巻, 第 69 号, (社)日本鋼構造協会, pp. 1-8
48.	高力ボルト摩擦接合継手の水中構造物への適用に関する実験的研究	仲保京一, 森井俊明, 松下裕明, 山口隆司	2011.3	構造工学論文集, Vol.57A, 土木学会, pp.831-841
49.	幅方向テーパ鋼板を用いた箱型断面鋼製橋脚の耐震性能に関する研究	橋本国太郎, 杉浦邦征, 山口隆司, 熊野拓志	2011.4	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol.67, No.1, pp.177-192
50.	高力ボルト摩擦接合された2面添接形式鋼トラス橋格点部の力学的挙動とその有効幅算定法に関する2, 3の考察	山口隆司, 吉田晋佑, 橋本国太郎, 杉浦邦征	2011.9	鋼構造論文集, 第 18 巻, 第 71 号, (社)日本鋼構造協会, pp. 27-42
51.	曲げを受ける高力ボルト摩擦接合継手を有する合成桁接合部の力学的挙動に関する実験的研究	山口隆司, 長井正嗣, 宮下剛, 戸田圭彦, 吉岡夏樹, 松岡徹	2012.1	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol.68, No.1, pp.16-27
52.	無機ジンクリッチペイント面とそれと異なる接合面処理がなされた高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力試験	丹波寛夫, 木村聡, 杉山裕樹, 山口隆司	2012.3	構造工学論文集, Vol.58A, 土木学会, pp.803-813

研究業績リスト

53	山形鋼部材からなる小型送電鉄塔の耐荷力特性に関する研究	松村政秀, 畠中彬, 山口隆司	2012.3	構造工学論文集, Vol.58A, 土木学会, pp.50-61
54	リベット頭部が腐食損傷したリベット集成 I 桁の曲げ挙動に関する実験的研究	堀 嗣輔, 橋本国太郎, 山口隆司, 杉浦邦征, 三ツ木 幸子	2012.3	構造工学論文集, Vol.58A, 土木学会, pp.701-709
55	走行車両と橋梁の振動伝達に関する基礎的研究	大島義信, 小林義和, 山口隆司, 杉浦 邦征	2012.6	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol.68, No.2, pp.384-397
56	数十回オーダー繰り返し荷重を受ける既設鋼製橋脚の耐力低下に関する基礎的研究	北原武嗣, 田中賢太郎, 山口隆司, 岸祐介, 濱野剛	2012.9	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol.68, No.4, pp. I -499- I -508
57	既設鋼床版に対する下面補強工法である鋼板補強モルタル充填併用工法の構造合理化の検討	丹波寛夫, 木村聡, 山口隆司, 杉山裕樹, 田畑晶子, 高田佳彦	2013.3	構造工学論文集, Vol.59A, 土木学会, pp.767-780
58	皿型高力ボルトを用いた摩擦接合の継手特性に関する研究	田畑晶子, 金治英貞, 黒野佳秀, 山口隆司	2013.3	構造工学論文集, Vol.59A, 土木学会, pp.808-819
59	ガセットプレートを考慮したトラス橋圧縮部材の終局強度と変形に関する研究	松村政秀, 吉山純平, 山口隆司	2013.3	構造工学論文集, Vol.59A, 土木学会, pp.169-179
60	偏心圧縮力を受ける鋼管柱への高弾性 CFRP 補強効果に関する研究	松村政秀, 幸田真也, 久部修弘, 山口隆司	2013.3	構造工学論文集, Vol.59A, 土木学会, pp.190-198
61	橋梁製作で使用される溶接材料の機械的性質の現状	南 邦明, 山口隆司	2013.5	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol.69, No.2, pp.222-231
62	皿型高力ボルトを用いた摩擦接合継手のボルト形状及び継手特性に関する解析的検討	田畑晶子, 金治英貞, 黒野佳秀, 山口隆司	2013.9	鋼構造論文集, 第 20 巻, 第 79 号, (社)日本鋼構造協会, pp.19-28
63	自己組織化特徴マップ(SOM)を用いたアーチ系橋梁の健全度診断に関する基礎的研究	池田祥宜, 山口隆司, 北原武嗣, 杉浦邦征, 森若浩司	2013.9	鋼構造論文集, 第 20 巻, 第 79 号, (社)日本鋼構造協会, pp.53-66
64	厚板多列高力ボルト摩擦接合継手の構造諸元がすべり挙動に与える影響に関する解析的研究	彭雪, 山口隆司, 高井俊和, 村越潤, 澤田守	2013.9	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol.69, No.3, pp.452-466
65	接合面が鋼材粗面と無機ジンクリッチペイント面の高力ボルト摩擦接合継手のすべり係数の提案	丹波寛夫, 行藤晋也, 木村聡, 山口隆司, 杉浦邦征	2014.3	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol. 70, No. 1, pp.137-149
66	接触面に無機ジンクリッチペイントを塗装した厚板・多列の高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力試験	村越潤, 澤田守, 山口隆司, 彭雪, 大嶽敦郎	2014.3	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol. 70, No. 1, pp.94-104
67	On longevity and monitoring technologies of bridges: a survey study by the Japanese Society of Steel Construction	Eiichi Watanabe , Hitoshi Furuta , Takashi Yamaguchi and Masato Kano	2014.3	Structure and Infrastructure Engineering: Maintenance, Management, Life-Cycle Design and Performance, Taylor & Francis, vol.10,issue 4, pp.471-491
68	トラス橋における各種圧縮部材の終局強度および変形に関する解析的研究	松村政秀, 吉山純平, 山口隆司	2014.3	構造工学論文集, Vol.60A, 土木学会, pp.126-133
69	経年無塗装耐候性鋼材を用いた異種接合面を有する高力ボルト摩擦接合継手のすべり係数に関する実験的研究	橋本国太郎, 山口隆司, 鈴木克弥, 石原一伸, 杉浦邦征	2014.3	構造工学論文集, Vol.60A, 土木学会, pp.632-641
70	拡大孔を有する皿型高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力に関する研究	田畑晶子, 黒野佳秀, 金治英貞, 山口 隆司	2014.3	構造工学論文集, Vol.60A, 土木学会, pp.674-685
71	皿型高力ボルト摩擦接合継手の施工誤差に起因する片当たりがすべり耐力及びすべり後耐力に与える影響の検討	田畑晶子, 黒野佳秀, 金治英貞, 山口 隆司	2014.3	構造工学論文集, Vol.60A, 土木学会, pp.686-693
72	高力ボルト継手の終局挙動における孔変形に着目した 2, 3 の考察	高井俊和, 山口隆司, 三ツ木幸子, 西川真未	2014.3	構造工学論文集, Vol.60A, 土木学会, pp.694-702

研究業績リスト

73	腐食孔を模擬した凹部を有する接合面に接着剤を塗布した高力ボルト継手の力学的挙動に関する実験的研究	丹波寛夫, 行藤晋也, 山口隆司, 杉浦邦征, 飛ヶ谷明人, 田畑晶子	2014.3	構造工学論文集, Vol.60A, 土木学会, pp.703-714
74	各種のばらつきが厚板鋼板の高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力に与える影響に関する研究	高井俊和, 彭雪, 山口隆司, 山階清永	2014.6	鋼構造論文集, 第21巻, 第82号, (社)日本鋼構造協会, pp.15-27
75	高力ボルト摩擦接合継手の孔変形に基づいた支圧耐力に関する実験的研究	戸田圭彦, 山口隆司, 岑山友紀, 直江 康司	2014.9	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol. 70, No. 3, pp. 333-345
76	1,800N/mm ² 級超高力ボルトに使用するねじ形状の開発および性能確認試験	山口隆司, 長崎英二, 潘超, 木村勇次	2014.9	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol. 70, No. 3, pp. 409-417
77	フィラープレートの板厚が高力ボルト摩擦接合継手の荷重伝達に与える影響に関する解析的研究	高井俊和, 彭雪, 山口隆司	2015.2	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 71, No. 1, pp.1-9
78	厚板多列高力ボルト摩擦接合継手の母材純断面降伏挙動に関する解析的研究	彭雪, 山口隆司, 高井俊和	2015.2	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 71, No. 1, pp.47-54
79	接着剤と高力ボルトを併用した軸方向力を受ける当て板補修に関する実験的研究	丹波寛夫, 行藤晋也, 山口隆司, 杉浦邦征	2015.3	構造工学論文集, Vol.61A, 土木学会, pp.585-596
80	片面に金属溶射を用いた高力ボルト摩擦接合継手のすべり係数とすべりメカニズムに関する実験的研究	黒野佳秀, 小坂崇, 山口隆司	2015.3	構造工学論文集, Vol.61A, 土木学会, pp.597-604
81	高力ボルト摩擦接合継手の目違いがすべり耐数に与える影響に関する解析的研究	高井俊和, 山口隆司, 山階清永	2015.3	構造工学論文集, Vol.61A, 土木学会, pp.605-613
82	リベット継手の高力ボルト置き換えによる補修・補強工法に関する実験的研究	小松靖朋, 中上貴裕, 柚本真介, 小林茂, 松本崇志, 山口隆司	2015.3	鋼構造論文集, 第22巻, 第85号, (社)日本鋼構造協会, pp.1-14
83	機械式接合を用いた疲労き裂の簡易応急補修法の検証	橋本国太郎, 穴太聖哉, 杉浦邦征, 山口隆司, 三ツ木幸子, 鈴木威, 田畑晶子	2015.3	鋼構造論文集, 第22巻, 第85号, (社)日本鋼構造協会, pp.59-70
84	千鳥配置された高力ボルト摩擦接合継手の荷重伝達メカニズム	山階清永, 山口隆司, 高井俊和, 彭雪	2015.9	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 71, No. 2, pp.221-233
85	ノックオフ部材とすべり支承からなる支承形式のモデル化に関する検討	中西泰之, 松村政秀, 山口隆司	2015.9	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 71, No. 4(地震工学論文集第34巻), pp. I_265- I_273
86	長時間地震動が作用する鋼製橋脚の耐力低下に関する解析的検討	北原武嗣, 岸祐介, 鈴木拓馬, 山口隆司	2015.9	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 71, No. 4(地震工学論文集第34巻), pp. I_807- I_814
87	自己組織化マップを用いた小型橋梁モデルによる損傷検知に関する検討	山口隆司, 北原武嗣, 森若浩司, 堂ノ本翔平	2015.10	JCOSSAR 2015 論文集, 日本機械学会, pp.361-368
88	ノックオフ型サイドブロックを併設した免震高架橋の地震時挙動	中西泰之, 松村政秀, 山口隆司	2015.6	鋼構造論文集, 第22巻, 第86号, (社)日本鋼構造協会, pp.23-32
89	無機ジンクリッチペイントを塗布した厚板多列高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力の変動に関する2, 3の考察	高井俊和, 山口隆司, 山階清永	2015.12	鋼構造論文集, 第22巻, 第88号, (社)日本鋼構造協会, pp.1-9

研究業績リスト

90	ボルトピッチおよび列数が高力ボルト摩擦接合継手の支圧限界応力に与える影響の基礎的検討	森山仁志, 田畑晶子, 山口隆司, 藤林美早	2016.2	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 72, No. 1, pp. 119-132
91	接触面を無塗装とした厚板・多列の高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力試験	村越潤, 石原大作, 澤田守, 山口隆司	2016.2	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 72, No. 1, pp. 166-175
92	偏心軸方向力の繰返しを受ける鋼箱型断面柱の終局強度と変形性能に関する実験的研究	松村政秀, 小野潔, 吉山純平, 山口隆司	2016.2	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 72, No. 1, pp. 92-106
93	鋼鉄道橋のカバープレート取替がその力学的挙動に及ぼす影響に関する解析的検討	馬場幸志, 山口隆司, 木村元哉, 坂田鷹起, 高井俊和	2016.3	構造工学論文集, Vol.62A, 土木学会, pp.657-666
94	球状黒鉛鋳鉄板を用いた高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力	池田裕哉, 山口隆司, 佐伯英一郎, 飛永浩伸, 日高哲郎	2016.3	構造工学論文集, Vol.62A, 土木学会, pp.705-714
95	高力ボルト継手の変動を考慮した終局荷重およびエネルギー吸収量に関する基礎的研究	高井俊和, 舟山耕平, 三ツ木幸子, 山口隆司	2016.3	構造工学論文集, Vol.62A, 土木学会, pp.715-725
96	L 字形材をボルト接合した鋼板パネルにおけるボルト間隔が補剛効果に与える影響に関する解析的研究	藤田翔吾, 山口隆司, 松村政秀	2016.3	構造工学論文集, Vol.62A, 土木学会, pp.726-736
97	断熱塗料を用いた結露抑制に関する研究	永田和寿, 堀田広己, 原聡太郎, 山口隆司, 北原武嗣	2016.3	構造工学論文集, Vol.62A, 土木学会, pp.595-602
98	片側 2 本ボルトの高力ボルト継手の終局挙動	舟山耕平, 高井俊和, 三ツ木幸子, 山口隆司	2016.3	鋼構造論文集, 第 23 卷, 第 89 号, (社)日本鋼構造協会, pp.23-35
99	引張を受ける高力ボルト鋼板当て板接合部の荷重伝達機構に関する解析的検討	永田和寿, 町田幸大, 小川麻実, 山口隆司	2016.6	鋼構造論文集, 第 23 卷, 第 90 号, (社)日本鋼構造協会, pp.27-37
100	ノックオフ部材とすべり支承からなる支承形式の高架橋への適用性	中西泰之, 松村政秀, 山口隆司	2016.	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 72, No. 2, pp. 322-331
101	高力ボルト摩擦接合継手における接合面の塗装条件および暴露期間がすべり係数に与える影響の検討	村越潤, 澤田守, 山階清永, 山口隆司, 石原大作	2017.2	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 73, No. 1, pp. 40-53
102	ねじ付きスタッドによりあて板した鋼板の繰返し引張挙動に関する基礎的研究	田畑晶子, 儀賀大己, 小野秀一, 山口隆司	2017.2	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 73, No. 1, pp. 114-125
103	既設合成桁橋の合理的な床版取替え工法に関する基礎的研究	小林駿祐, 松本崇志, 光川直宏, 山口隆司, 小倉司	2017.3	構造工学論文集, Vol.63A, 土木学会, pp.57-66
104	添接板で破断する場合の高力ボルト継手の性能に関する基礎的研究	舟山耕平, 三ツ木幸子, 高井俊和, 山口隆司	2017.3	構造工学論文集, Vol.63A, 土木学会, pp.704-717
105	製作・施工誤差に起因する高力ボルトの片当たりが高力ボルト摩擦接合継手の各種限界状態に及ぼす影響	森山仁志, 山口隆司, 高井俊和	2017.3	構造工学論文集, Vol.63A, 土木学会, pp.725-738
106	施工性に着目した緊急仮設橋の FEM 解析による主桁連結部の引張接合構造の構造合理化に関する研究	杉本悠真, 岑山友紀, 江頭慶三, 山口隆司	2017.3	構造工学論文集, Vol.63A, 土木学会, pp.739-748
107	ボルト接合された L 字形材による鋼板パネルの補強効果に関する研究	松村政秀, 幸田真也, 小野潔, 山口隆司	2017.3	構造工学論文集, Vol.63A, 土木学会, pp.749-762
108	水平荷重を受ける鋼 I 桁橋桁端部の耐荷性能に関する解析的研究	松村政秀, 有山大地, 山口隆司	2017.3	構造工学論文集, Vol.63A, 土木学会, pp.763-773

研究業績リスト

109	球状黒鉛鋳鉄製当て板を用いた U リブ鋼床版の下面補強工法に関する研究	森下弘大, 山口隆司, 田畑晶子, 奥村学, 日高哲郎	2017.3	構造工学論文集, Vol.63A, 土木学会, pp.1331-1342
110	施工段階を配慮した 2 回締め高力ボルトセットを用いた高力ボルト摩擦接合継手の適用性に関する研究	金城力, 峯村智也, 吉岡夏樹, 山口隆司	2017.3	鋼構造論文集, 第 24 巻, 第 93 号, (社)日本鋼構造協会, pp.39-53
111	桁端部に腐食劣化の生じた鋼 I 桁端の耐荷性能評価に関する解析的検討	有村健太郎, 有山大地, 船越博行, 山口隆司	2017.4	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 73, No. 1, pp. 232-247
112	SOM による鋼アーチ橋の損傷位置・損傷程度の検知手法に関する検討	堂ノ本翔平, 山口隆司, 北原武嗣	2017.5	土木学会論文集 A2(応用力学), Vol. 73, No. 2 (応用力学論文集 Vol. 20), I_813-I_820
113	腐食した桁端部の耐力特性を踏まえた崩壊プロセスからの分類とその分析	臼倉誠, 鈴木康夫, 山口隆司, 三ツ木幸子	2017.8	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 73, No. 2, pp. 443-455
114	重ねはりから連想するそりねじり挙動のビジュアル化	加藤久人, 三好崇夫, 玉田和也, 山口隆司	2017.8	土木学会論文集 H1(教育), Vol. 73, No. 1, pp. 76-90
115	連結板接合面にアルミ溶射を施した高力ボルト摩擦接合継手のすべり係数およびリラクゼーション特性に関する実験的研究	東清三郎, 高木優任, 山口隆司	2017.12	鋼構造論文集, 第 24 巻, 第 96 号, (社)日本鋼構造協会, pp.81-90
114	板幅および板厚が高力ボルト摩擦接合継手の支圧限界状態に与える影響	森山仁志, 杉山裕樹, 山口隆司, 郎宇	2018.1	土木学会論文集 A1(構造・地震工学), Vol. 74, No. 1, pp. 28-43
115	内面が腐食した補剛板の耐荷力評価に関する解析的基礎検討	廣澤直人, 山口隆司, 高田佳彦	2018.3	構造工学論文集, Vol.64A, 土木学会, pp.51-59
116	高力ボルト鋼板当て板補修部の荷重伝達機構に関する検討	永田和寿, 小川和花, 小川麻実, 藤本高志, 山口隆司	2018.3	構造工学論文集, Vol.64A, 土木学会, pp.468-478
117	既設構造物の高力ボルト摩擦接合継手接合面への改良した錆促進剤の適用に関する検討	本多克行, 山口隆司, 橋肇, 吉岡夏樹, 齊藤史朗, 中村定明	2018.3	構造工学論文集, Vol.64A, 土木学会, pp.491-502
118	無機ジンクリッチペイント面に接着剤を塗布した高力ボルト併用継手の引張耐力に関する実験的研究	丹波寛夫, 杉山裕樹, 藤田翔吾, 山口隆司, 藤本高志, 堀井久一	2018.3	構造工学論文集, Vol.64A, 土木学会, pp.503-515
119	U リブ鋼床版下面補強工法の補強範囲に関する解析的検討	森下弘大, 山口隆司, 八ツ元仁, 田畑晶子	2018.3	構造工学論文集, Vol.64A, 土木学会, pp.583-593
120	仮架橋部材を活用した緊急仮設橋の主桁連結構造に関する実験的研究	岑山友紀, 杉本悠真, 東博年, 江頭慶三, 杉田圭哉, 山口隆司	2018.3	構造工学論文集, Vol.64A, 土木学会, pp.594-604
121	補剛リブとボルト位置が高力ボルト引張接合の継手強度に与える影響に関する解析的研究	杉本悠真, 岑山友紀, 山口隆司	2018.3	構造工学論文集, Vol.64A, 土木学会, pp.605-616
122	1 面摩擦高力ボルト摩擦接合継手の荷重作用時の面外変形に注目した力学的挙動に関する解析的研究	高井俊和, 森山仁志, 山口隆司, 山本佑大	2018.3	構造工学論文集, Vol.64A, 土木学会, pp.636-649
123	支圧板方式による鋼ポータルラーメン橋剛結部の力学特性に関する実験的検討	山田貴男, 谷一成, 宮越信, 山口隆司, 佐合大	2018.3	構造工学論文集, Vol.64A, 土木学会, pp.734-746
124	振動モード解析を用いた橋梁の洗掘評価手法に関する研究	石澤雅隆, 川合忠雄, 松村政秀, 山口隆司	2018.6	鋼構造論文集, 第 25 巻, 第 98 号, (社)日本鋼構造協会, pp.67-79
125	薄鋼板に高強度ねじ付きスタッドを溶接した摩擦接合継手の導入軸力とすべり挙動に関する研究	奥原大貴, 吉田賢二, 山口隆司, 吉見正頼, 尾籠秀樹	2019.3	構造工学論文集, Vol.65A, 土木学会, pp.351-364
126	鋳鉄床版モジュール接合部に適用した高力ボルト引張接合継手の力学的挙動に関する解析的検討	廣澤直人, 山口隆司, 飛永浩伸, 村山稔	2019.3	構造工学論文集, Vol.65A, 土木学会, pp.389-398

研 究 業 績 リ ス ト

127	高力スタッドボルトを用いた一面摩擦接合継手の力学的挙動に関する研究	山本佑大, 山口隆司, 彭雪, 奥村学	2019.3	構造工学論文集, Vol.65A, 土木学会, pp.409-418
128	主構一床げたがボルト接合された床組構造を有する橋梁の疲労き裂に対する効果的な補修方法に関する研究	舟山耕平, 杉本悠真, 山口隆司, 鈴木康夫, 杉浦邦征	2019.3	構造工学論文集, Vol.65A, 土木学会, pp.506-515
129	フィラープレートによる 2 列配置高力ボルト引張継手の高強度化に関する検討	岑山友紀, 杉本悠真, 東博年, 江頭慶三, 杉田圭哉, 山口隆司	2019.3	構造工学論文集, Vol.65A, 土木学会, pp.351-364
130	高力ボルト摩擦接合継手の引張載荷実験における試験体ボルト行数のすべりおよび母板降伏挙動への影響に関する基礎的研究	高井俊和, 森山仁志, 山口隆司, 山本佑大	2019.3	構造工学論文集, Vol.65A, 土木学会, pp.365-376
131	高力ボルト摩擦接合を用いた腐食損傷に対する当て板補修部のすべり挙動に関する実験的検討	永田和寿, 藤本高志, 小川和花, 山口隆司	2019.3	構造工学論文集, Vol.65A, 土木学会, pp.377-388
132	各種ケーブルのクリープを考慮した中小無補剛吊橋の挙動に関する解析的研究	上野勝敏, 山口隆司, 街道浩	2019.3	構造工学論文集, Vol.65A, 土木学会, pp.432-440
133	支間部に腐食劣化の生じた鋼 I 桁橋の耐荷性能評価に関する解析的検討	有村健太郎, 廣澤直人, 舟山耕平, 山口隆司	2019.3	構造工学論文集, Vol.65A, 土木学会, pp.441-451
134	半幅員施工下における既設合成桁床版取替え時の主桁補強量の低減手法と合成作用に関する基礎的研究	小林駿祐, 松本崇志, 光川直宏, 山口隆司	2019.9	鋼構造論文集, 第 26 巻, 第 103 号, (社)日本鋼構造協会, pp.1-14
135	引張荷重作用下で施工された高力ボルト摩擦接合当て板の力学的挙動 ○神	神野巧矢, 山口隆司, 小笠原照夫, 内田大介, 森山仁志, 網谷岳夫	2020.3	構造工学論文集, Vol.66A, 土木学会, pp.466-474
136	高力ボルト引張接合継手を適用した鑄鉄床版モジュール接合部の載荷実験	廣澤直人, 山口隆司, 飛永浩伸, 村山稔	2020.3	構造工学論文集, Vol.66A, 土木学会, pp.497-506
137	高力ボルト摩擦接合継手の断面構成およびボルト配置間隔がボルト孔の変形量で規定したすべり後の支圧耐力に及ぼす影響	森山仁志, 高井俊和, 山口隆司, 郎宇	2020.3	構造工学論文集, Vol.66A, 土木学会, pp.507-520
138	間接連結を適用したフィラーを有する高力ボルト摩擦接合継手のすべりおよびすべり後挙動に関する実験的研究	古財千寿, 山口隆司, 森山仁志, 高井俊和	2020.3	構造工学論文集, Vol.66A, 土木学会, pp.70-80
139	施工ステップを考慮した鋼 I 桁下フランジ連結板取替えのためのウェブに取り付けるバイパス部材に関する解析的検討	戸田健介, 田畑晶子, 山口隆司	2020.3	構造工学論文集, Vol.66A, 土木学会, pp.81-93
140	フィラープレート付きエンドプレート接合の曲げ強度に関する解析的検討	岑山友紀, 杉本悠真, 杉田圭哉, 東博年, 江頭慶三, 山口隆司	2020.3	構造工学論文集, Vol.66A, 土木学会, pp.106-113
141	実橋計測に基づく幅員による走行位置のばらつきの違いとUリブ配置が鋼床版の応力性状に及ぼす影響検討	高田佳彦, 薄井王尚, 山口隆司	2020.3	構造工学論文集, Vol.66A, 土木学会, pp.549-561
142	モルタル薄層を有する頭付きスタッドで結合されたプレキャスト床版の押抜き試験	松本崇志, 浅野文佳, 小林駿祐, 光川直宏, 山口隆司	2020.3	構造工学論文集, Vol.66A, 土木学会, pp.914-927
143	水平リブを有するエンドプレート接合の曲げ強度およびそのボルト軸力簡易評価法に関する研究	岑山友紀, 杉本悠真, 山口隆司	2020.6	鋼構造論文集, 第 27 巻, 第 106 号, (社)日本鋼構造協会, pp.61-74
144	長期供用中の鋼橋における高力ボルト摩擦継手の残存ボルト軸力測定とその傾向に関する基礎的研究	飯田哲也, 杉浦邦征, 山口隆司, 鈴木康夫, 吉津宏夫, 森田啓司, 織田博孝	2020.9	鋼構造論文集, 第 27 巻, 第 107 号, (社)日本鋼構造協会, pp. 9-21
145	1700Mpa 級超高力ボルトの力学性能に及ぼすボルト形状寸法の影響	木村勇次, 増田浩志, 山口隆司, 長崎英二, 森山仁志, 津崎兼彰	2020.9	鋼構造論文集, 第 27 巻, 第 107 号, (社)日本鋼構造協会, pp. 41-50
146	主桁断面および連結版の形状が鋼 I 桁連結部のモーメント分担率に及ぼす影響に関する解析的検討	佐倉亮, 山口隆司, 青木康素	2020.9	鋼構造論文集, 第 27 巻, 第 107 号, (社)日本鋼構造協会, pp.109-117

研 究 業 績 リ ス ト

[報告論文]			
1	超鉄鋼高力ボルトを用いた摩擦接合パイロット試験	山口隆司, 増田浩, 木村勇次	2008.9 鋼構造論文集, 第15巻, 第58号, (社)日本鋼構造協会, pp.99-107
2.	橋梁上柱状鋼構造物のワイヤーロープによる制振技術に関する実験的研究	石橋知彦, 山口隆司, 岡崎大輔	2010.6 鋼構造論文集, 第17巻, 第66号, (社)日本鋼構造協会, pp.35-44
3.	橋梁製作における溶接継手部の引張強度およびシャルピー衝撃値の特性	南 邦明, 山口 隆司	2012.10 土木学会論文集 A1(構造・地震工学), 土木学会, Vol.68, No.3 pp.623-634
4.	既設鋼構造物の高力ボルト1面摩擦接合による当て板補修・補強に関する基礎的研究	山口 隆司, 小笠原照夫	2019.11 高速道路と自動車, Vol.62, No.11, (公財)高速道路調査会, pp.47-51
[国際会議論文(A)]			
1.	Development of System for Visualizing of Phenomenon up to Ultimate State of Existing Structures with Image Information Technology	M. Wada M. Kitamura T. Kitada T. Yamaguchi K. Niwa H. Matsuda	2002.9 IABSE Reports, Volume 86, (Full Paper: CD-Rom, Abstract: pp.82-83)
2.	Development and Practical Application of Multi-Phase Pseudo-Dynamic Testing System by Using the Internet	T. Yamaguchi Y. Kishimoto T. Kitada K. Nagata E. Watanabe K.Sugiura	2002.9 IABSE Reports, Volume 86, (Full Paper: CD-Rom, Abstract: pp.80-81)
3.	Performance of thin-walled steel structures by longitudinally and transversely profiled steel plates	T. Kumano, K. Sugiura, T. Yamaguchi, E. Watanabe, Y. Suzuki	2007.9 IABSE Reports, Volume. 93, (Full Paper: CD-Rom, Abstract: 8pages, A-0705)
4.	Analytical Study on Rigid Connection Detail of Steel-Concrete Composite Rigid Frame Bridge Using Bearing Plate	Takashi YAMAGUCHI; Yuhei KAWAMOTO; Dai SAGOU; Takao YAMADA; Kazuaki TANI	2011.9 35th International Symposium on Bridge and Structural Engineering (IABSE), London, UK, September 20-23, (2011)
5.	Study on residual strength of riveted joints damaged by corrosion	Kunitaro HASHIMOTO; Takashi YAMAGUCHI; Kunitomo SUGIURA	2011.9 35th International Symposium on Bridge and Structural Engineering (IABSE), London, UK, September 20-23, (2011)
6.	Fundamental Study on Rigid Connection Detail of Steel-Concrete Composite Rigid Frame Bridge Using Bearing Plate	Kazuaki TANI; Takao YAMADA; Dai SAGOU; Takashi YAMAGUCHI; Yuhei KAWAMOTO	2012.7 Bridge Maintenance, Safety, Management, Resilience and Sustainability, CRC Press, (Full Paper: CD-Rom, Abstract: p.511) Proceedings of the Sixth International Conference on Bridge Maintenance, Safety and Management, Stresa, Italy, 8-12 July 2012

研 究 業 績 リ ス ト

7. Investigation of Structural Health of Timber Piles Supporting Aged Bridge	T. NISHIKAWA, Y. KOMATSU, S. YUMOTO, T. YAMAGUCHI, T. MINO, T. MATSUMOTO	2012.7	Bridge Maintenance, Safety, Management, Resilience and Sustainability, CRC Press, (Full Paper: CD-Rom, Abstract: p.126) Proceedings of the Sixth International Conference on Bridge Maintenance, Safety and Management, Stresa, Italy, 8-12 July 2012
8. Fundamental Study on Arrangement of Bolted Patch Plate for Repairing Fatigue Crack	Chao PAN, Takashi YAMAGUCHI, Yukiko MITSUGI, Kunitaro HASHIMOTO, Kunitomo SUGIURA and Akihisa KONDO	2012.9	18th Congress of IABSE, Seoul, Sep 19-21, 2012, (6pages, CDROM, A-0128)
9. Finite Element Analysis on the Mechanical Behavior of High Strength Bolted Friction Type Joint with Filler Plate	Xue PENG, Toshikazu TAKAI, Honghe SUN and Takashi YAMAGUCHI	2012.9	18th Congress of IABSE, Seoul, Sep 19-21, 2012 (6pages, CDROM, A-0130)
10. Study on Slip Behaviour of High Strength Bolted Friction Type Joint with Extremely Thick Plates by Using Finite Element Analysis	Toshikazu TAKAI, Xue PENG, Honghe SUN and Takashi YAMAGUCHI	2013.5	IABSE Conference Rotterdam 2013 Report, Vol. 99, 8 pages
11. Study on Applicability of High Durability Friction Grip Joints with High Strength Countersunk Head Bolts for Steel Bridge Structures	Akiko TABATA, Hidesada KANAJI, Yoshihide Kurono and Takashi YAMAGUCHI	2013.5	IABSE Conference Rotterdam 2013 Report, Vol. 99, 8 pages, RTM-0195
12. On longevity and monitoring technologies of bridges: a survey study by the Japanese Society of Steel Construction,	Eiichi Watanabe, Hitoshi Furuta, Takashi Yamaguchi and Masato Kano	2014.2	Structure and Infrastructure Engineering, 2014 Vol. 10, No. 4, pp.471-491
13. Analysis of Bracing Type and Full Web Type of Cross Frame at Girder End	Daichi ARIYAMA, Masahide MATSUMURA, Yasuyuki NAKANISHI, Takashi YAMAGUCHI	2015.5	IABSE Conference Nara 2015 Report, 8 pages, IA-19
14. Fundamental Study on Effect of Fabrication Tolerance on Slip Strength of High Strength Bolted Friction Type Joint with Thick Plates	Toshikazu TAKAI, Xue PENG, Takashi YAMAGUCHI, Kiyonori YAMASHINA	2015.5	IABSE Conference Nara 2015 Report, 8 pages, IA-34
15. Slip Coefficient for High-Strength Bolted Frictional Joints with Roughened Steel Surface and Inorganic Zinc-Rich Painted Surface	Yoshio TAMBA, Shinya YUKITO, Takashi YAMAGUCHI, Kunitomo SUGIURA	2015.2	Journal of JSCE, 2015, Vol.3, pp.19-32
16. Damage identification focused on deterioration degree of bridge members using Self-Organizing feature Map	T. Kitahara T. Yamaguchi S. Donomoto	2016.10	The Fifth International Symposium on Life-Cycle Engineering (IALCCE2016), 16-20 October 2016, Delft, The Netherlands, pp.2182-2189(eBook PDF)
17. Fundamental study on half-width slab deck replacement method for an existing composite steel girder bridge	Shunsuke Kobayashi, Takashi Yamaguchi, Takashi Matsumoto, Nobuhiro Mitsukawa, Tsukasa Ogura	2017.9	39 TH IABSE Symposium (Vancouver) Reports, pp.1114-1121)
18. Structural Development of Tensile Type Bolted Connections for Temporary Emergency Bridge Focusing on Rapid Election	Yuma Sugimoto, Takashi Yamaguchi, Yuki Mineyama	2018.9	40 TH IABSE Symposium (Nantes) Reports, S17-49-56)
19. Performance Enhancement of High-Strength Bolted Frictional Girder Connections Focused on Bearing Bolt Hole Deformation	Hitoshi Moriyama, Takashi Yamaguchi, Hiroki Sugiyama	2018.9	40 TH IABSE Symposium (Nantes) Reports, S29-65-72)

研 究 業 績 リ ス ト

20. Analytical Study on Bearing Capacity as a Structural Sys-tem of Corroded Steel Bridge	Kentaro Arimura, Takashi Yamaguchi, Kohei Funayama, Naoto Hirose	2019.9	International Association for Bridge and Structural Engineering・2019 IABSE Congress (New York City) Reports, pp.1394-1398
21. Analytical Study on Curved Box Girder Bridges with Minimum Horizontal Stiffeners	Junichi Adachi, Takashi Yamaguchi, Kohei Funayama, Shintaro Arai, Michiaki Takao	2019.9	International Association for Bridge and Structural Engineering・2019 IABSE Congress (New York City) Reports, pp.1360-1365
[国際会議論文(B)]			
1. Behavior of High Strength Bolted Tube Flange Joints subjected to Bending	E. Watanabe K. Sugiura T. Yamaguchi S. Kasai	1992. 10	Proc. Of the 3 rd Pacific Structural Steel Conference, Tokyo, Japan, pp. 391-398, RTM-0196
2. Simple Analysis of High Strength Bolted Tube Flange Joints	E. Watanabe K. Sugiura T. Utsunomiya T. Yamaguchi S. Kasai	1993. 9	Proc. Of the 4 th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering and Construction, Seoul, Korea, pp.861-866
3. Fatigue Strength of High Strength Bolted Tensile Joints	E. Watanabe K. Sugiura T. Utsunomiya T. Yamaguchi S. Kasai et al	1995. 7	Proc. Of the 5 th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering and Construction, Gold Coast, Australia, pp. 1635-1640
4. Mechanical Behavior of High Strength Bolted Tube Flange Joints subjected to Bending and Tension	T. Yamaguchi E. Watanabe K. Sugiura	1997. 7	Proc. Of the 5 th International Colloquium on Stability and Ductility of Steel Structures Vol.1, Nagoya, Japan, pp.411-418
5. Initial Stress Estimation in Rock using Ultrasonic Waves	S. Kobayashi T. Yamaguchi T. Yoshikawa	1997. 10	Proc. Of the International Symposium on Rock Stress, Kumamoto, Japan, pp.161-166
6. Axial Force Measurement of High Strength Bolts by using Ultrasonic Waves	T. Yamaguchi S. Kobayashi K. Ueno	1997. 12	Proc. Of the 7 th KAIST-NTU-KU Tri-Lateral Seminar / Workshop on Civil Engineering, Kyoto, Japan, pp.185-190
7. Application of High Strength Bolted Tensile Joints to Box Girder Bridges	T. Yamaguchi E. Watanabe K. Sugiura H. Saitoh	1998. 7	Proc. Of 5 th International Conference on Short and Medium Span Bridges, Calgary, Canada, Vol. 3, pp.1605-1614
8. Development of Ductile Structural Bolts and its Application to Tensile Bolted Joints	K. Sugiura T. Yamaguchi K. Fujitani E. Watanabe	1998. 7	Proc. Of 5 th International Conference on Short and Medium Span Bridges, Calgary, Canada, Vol. 3, pp.1801-1808
9. Mechanical Behavior of High Strength Bolted Tensile Joints using Waisted Bolts	T. Yamaguchi K. Sugiura S. Morooka E. Watanabe	1999.8	Proc. Of the 7 th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering and Construction, Vol. 1, pp. 519-524
10.High Strength Bolted Tensile Joints for Bridge Structures in JAPAN	H. Saitoh T. Yamaguchi T. Kitada	2001.3	4 th Japanese German Colloquium, Steel and Composite Bridges, Munich, Germany, pp.154- 169
11.Deformation Capacity of Large Diameter High Strength Bolts with Waisted Shank subjected To Axial Tensile Force	T. Yamaguchi T. Kitada T. Nkano	2001.8	Proc. Of 6 th Japan-Korea Joint Seminar on Steel Bridges, Tokyo, Japan, pp.447-453
12.Feasibility Study of A new Type Bridge with Single Narrow Box Girder and Diagonal Struts	T. Yamaguchi H. Takeno T. Kitada A. Kawabata	2001.8	Proc. Of 6 th Japan-Korea Joint Seminar on Steel Bridges, Tokyo, Japan, pp. 155-161

研 究 業 績 リ ス ト

13. Development of Overall Pseudo-Dynamic Testing System Considering Multi-Phase Interaction by using Internet	Y. Kishimoto T. Yamaguchi T. Kitada E. Watanabe et. Al	2001.8	Proc. Of 6 th Japan-Korea Joint Seminar on Steel Bridges, Tokyo, Japan, pp.415-424
14. Post-tension Strengthening Method with High Tensile Steel Plates for Existing Steel Girder Bridges	T. Yamaguchi H. Namiki T. Kitada N. Horikawa et.al	2001.8	Proc. Of 6 th Japan-Korea Joint Seminar on Steel Bridges, Tokyo, Japan, pp. 565-570
15. Mechanical Behavior of High Strength Bolted Tensile Joints for Steel Box Members subjected To Tension and Bending	Y. Suzuki T. Yamaguchi T. Kitada H. Akiyama	2001.8	Proc. Of 6 th Japan-Korea Joint Seminar on Steel Bridges, Tokyo, Japan, pp. 233-243
16. Mechanical Behavior of High Strength Bolted Tensile Joints for Steel Box Members subjected To Various Combined Loads	Y. Suzuki T. Yamaguchi T. Kitada K. Sugiura H. Akiyama	2002	The Sixth International Conference on Short and Medium Span Bridge, Vancouver, Canada, pp. 1337-1344
17. Simulation Technique for Understanding the Mechanical Behavior of Structures Using Network Technology	T. Yamaguchi	2003.8	Proceedings of the 7 th Korea-Japan Joint Seminar on Steel Bridges Daejeon, Korea, 4-6, pp.69-76
18. Fundamental Study on Developing Economical Gussset-less Panel Point Using High Strength Bolted Tensile Joints for Steel or Composite Truss Bridges	K. Hashimoto T. Yamaguchi Y. Suzuki	2003.8	Proceedings of the 7 th Korea-Japan Joint Seminar on Steel Bridges Daejeon, Korea, 4-6, pp.181-189
19. Basic Study on Lateral Torsional Buckling Modes and Load Carrying Capacity of Horizontally Curved I-Girdes	K. Ueno T. Kitada T. Yamaguchi M. Matsumura T. Yamano	2003.8	Proceedings of the 7 th Korea-Japan Joint Seminar on Steel Bridges Daejeon, Korea, 4-6, pp.317-327
20. Experimental Study on New Types of Composite Panel Point Structure Proposed for Truss Bridges	Y. Suzuki T. Yamaguchi K. Hashimoto T. Kitada K. Sugiura	2004.10	Bridges Maintenance, Safety, Management and Cost, Taylor & Francis Group plc, London, UK, (8pages, CDROM)
21. A fundamental study on the improvement and refreshment of existing bridges	T. Yamaguchi T. Kitada	2005.4	Bridge Management 5, Inspection, Maintenance, Assessment and Repair, Thomas Telford plc, London, UK, pp647-653
22. Nonlinear Static/Dynamic FEM System for Analyzing Spatial Bridge Structures Consisting of Thin-Walled Steel and Composite Members	M. Kano K. Tanaka T. Yamaguchi T. Kitada	2005.7	The 3 rd International Conference on Structural Stability and Dynamics, Florida, USA, (6pages)
23. Ultimate Bending Strength of Open-Box-Girder Bridges with Slant Webs	Y. Mineyama T. Kitada M. Dogaki H. Aketa T. Yamaguchi	2005.7	The 3 rd International Conference on Structural Stability and Dynamics, Florida, USA, (6pages)
24. International Collaborative Pseudo-Dynamic Testing Method for Continous Elevated Bridges by Using Internet	T. Yamaguchi K. Nagata E. Watanabe T. Kitada K. Sugiura Chung-Bang Yun	2005.7	Proceedings of the First International Conference on Advances in Experimental Structural Engineering, Volume 1, pp.371-376
25. Design of hybrid HPS box girder with concrete slab	T. Tonegawa E. Watanabe K. Sugiura T. Yamaguchi R. Andou	2005.8	Advanced Materials for Construction of Bridges, Buildings and Other Structures-IV
26. Fundamental Study on Shear Strength of Steel I Girder with Cracks in Vicinity of Sole Plate	In-Ho KIM T. Yamaguchi T. Kitada M. Matsumura	2005.8	Proceedings of the 8 th Korea-Japan Joint Seminar on Steel Bridges, Nagoya, Japan, pp.545-552

研 究 業 績 リ ス ト

27. Analytical Study on Mechanical Behavior of Semi-Rigid Column Anchor Connections with High Strength and High Ductility Long Bolts	S. Song T. Yamaguchi T. Kitada	2005.8	Proceedings of the 8 th Korea-Japan Joint Seminar on Steel Bridges, Nagoya, Japan, pp.523-532
28. Necessity for Refreshment of Existing Elevated Highway Bridges in Urban Areas and Environment Surrounding them for Future Sustainability of Bridge Construction in Japan	T. Yamaguchi T. Kitada M. Matsumura	2005.9	Proceedings of 6 th Japanese-German Bridge Symposium, Munich, (Abstracts and Full Paper: CD)
29. Development of Thin- Walled Hybrid HPS Box Girder with Steel Concrete Composite Sandwich Slab	T. Tonegawa E. Watanabe K. Sugiura T. Yamaguchi R. Andou	2005.9	Proceedings of 6 th Japanese-German Bridge Symposium, Munich, (Abstracts and Full Paper: CD)
30. Analytical Study on Mechanical Behavior of Bolted Tensile Joints with Sealant	Y. Suzuki T. Yamaguchi K. Sugiura	2005.12	The Eighteenth KKCNN Symposium on Civil Engineering, Taiwan, December 19-21 pp.871-876
31. Study on Seismic Behavior of Steel Arch Bridges with Semi- Rigid Jointed Connections	S. Song T. Yamaguchi T. Kitada M. Matsumura	2006.8	The Tenth East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering and Construction, Bangkok, Thailand, pp.273-278
32. Experimental study on Mechanical Behavior of High Strength Bolted Tensile Joints with Sealant	Y. Suzuki T. Shimizu A. Nakajima T. Yamaguchi	2007.7	Proceedings of 7 th German-Japanese Bridge Symposium, Osaka (Abstracts and Full Paper: CD)
33. Fundamental Study on Evaluation of Bending Strength of Steel and Reinforced Concrete Girder Bridges Based on Reliability Theory by Using Lives Load Simulation and FE Analysis	T. Yamaguchi T. Kitada N. Kohara	2007.7	Proceedings of 7 th German-Japanese Bridge Symposium, Osaka (Abstracts and Full Paper: CD)
34. Development of a Live Load Simulation System Using Monte Carlo Methods and Finite Element Analyses	M. Kano T. Yamaguchi T. Kitada	2007.7	Proceedings of 7 th German-Japanese Bridge Symposium, Osaka (Abstracts and Full Paper: CD)
35. Several Considerations on Bolted Joints Expecting Bearing and Friction Resistance	Y. Mitsugi T. Yamaguchi T. Sakai M. Fukuya N. Ishii	2007.7	Proceedings of 7 th German-Japanese Bridge Symposium, Osaka (Abstracts and Full Paper: CD)
36. Fundamental Study on Seismic Response of Steel Bridge Piers through Dynamic Analysis and Shaking Table Test using Small-size Specimens	M. Matsumura Y. Nakanishi T. Kitada T. Yamaguchi	2007.8	Proceedings of the 9 th Korea-Japan Joint Symposium on Steel Bridges, Incheon, Korea, 22-24 August, pp.569-577
37. Fundamental Study on Crack Propagation of Steel Plate Subject to High Cyclic Load	T. Komatsu T. Kitada T. Yamaguchi	2007.8	Proceedings of the 9 th Korea-Japan Joint Symposium on Steel Bridges, Incheon, Korea, 22-24 August, pp.275-280
38. Vehicle-Bridge Interaction Simulation and Health Monitoring	T. Yamaguchi	2008.3	Taiwan-Japan Bridge and Structural Engineering Workshop, National Center for Research on Earthquake Engineering, NCREE-08-006, pp. 183-208
39. Analytical study on repair method for existing riveted joints replaced some rivets by high strength bolts as frictional connection	K. Hashimoto T. Yamaguchi T. Kitada	2008.6	4 th ASRANet International Colloquium Athens, Greece, 25-27 June (8pages, CDROM)

研 究 業 績 リ ス ト

40. Investigation on the severe corroded steel girder bridge, Hakkeibashi-Bridge	H. Furuta M. Kawatani T. Yamaguchi I. H. Kim M. Soma	2008.7	Bridge Maintenance, Safety, Management, Health Monitoring and Informatics, Taylor & Francis Group, London, UK, (8pages, CDROM)
41. Eigenfrequency estimation for bridges using the response of a passing vehicle with excitation system	Y. Oshima T. Yamaguchi Y. Kobayashi K. Sugiura:	2008.7	Bridge Maintenance, Safety, Management, Health Monitoring and Informatics, Taylor & Francis Group, London, UK, (8pages, CDROM)
42. Analytical study on mechanical behavior for repaired rivet joints replaced by high strength bolts	K. Hashimoto K. Sugiura T. Yamaguchi	2008.10.	The proceedings of the 21th KKCNN Symposium on Civil Engineering, Singapore, pp.182-185
43. Strength and Ductility of Steel Plate Girders with Tapered Web Plate	K. Otsuka T. Yamaguchi K. Sugiura K. Hashimoto Y. Suzuki T. Kumano	2008.11.	The 11 th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering & Construction, Taiwan, (8pages, CD-ROM)
44. Experimental Study on Bending Behavior of Box Section Column with Transversely Profiled Steel Plates	M. Shirotani T. Yamaguchi K. Sugiura K. Hashimoto Y. Suzuki T. Kumano	2008.11.	The 11 th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering & Construction, Taiwan, (7pages, CD-ROM)
45. Fundamental study on health monitoring of bridge by using vehicle-bridge interaction	K. Kitagaki T. Yamaguchi T. Kitada, K. Sugiura Y. Oshima K. Hashimoto	2008.11.	The 11 th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering & Construction, Taiwan, (8pages, CD-ROM)
46. Estimation of bridge eigenfrequencies based on vehicle responses using ICA	Y. Oshima, K. Yamamoto, K. Sugiura T. Yamaguchi	2009.9	Proceedings of the 10 th International Conference on Structural Safety and Reliability (IC-COSSAR2009), Osaka, Japan, (Full Paper: CD-Rom, Abstract: pp. 585-586)
47. Experimental Study on Bending Behavior of High Strength Bolted Tensile Joints with Sealant	Y. Suzuki M. Nozawa A. Nakajima T. Yamaguchi	2008.11	The 11 th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering & Construction, Taiwan, (CD-ROM)
48. Experimental Study on Static Mechanical Properties of Glass Plate Materials for Use as Structural Members	Y. Nagamachi T. Kitada T. Yamaguchi M. Matsumura	2009.7	Proceedings of 8 th German-Japanese bridge symposium, Munich, (Abstracts and Full Paper: CD)
49. Inspection and Damages of Bridge Expansion Joints in Urban High Way in Japan	M. Matsumura T. Yamaguchi Y. Takada T. Kitada	2009.7	Proceedings of 8 th German-Japanese bridge symposium, Munich, (Abstracts and Full Paper: CD)
50. Slip Behavior of High Strength Bolted Friction Joints for Composite Girders Subjected to Bending	N. Yoshioka T. Yamaguchi M. Nagai T. Miyashita	2009.7	Proceedings of 8 th German-Japanese bridge symposium, Munich, (Abstracts and Full Paper: CD)
51. Assessment on Fatigue Cracks in Orthotropic Steel Decks	K. Sugiura K. Hashimoto Y. Oshima T. Yamaguchi	2009	Steel Construction Vol.2, No.3, Ernst & Sohn, pp. 175- 180
52. Study on Bending Strength Evaluation of Non-Composite and Composite I Girders by Reliability Analysis	K. Hashimoto T. Yamaguchi	2010.6	5 th International ASRANet Conference, 14-16 June, Edinburgh, UK (8pages, CD-ROM)

研 究 業 績 リ ス ト

53. Study on Probabilistic Fatigue Assessment of Existing Orthotropic Steel Decks	Y. Takada M. Ochi T. Yamaguchi M. Matsumura	2010.6	5 th International ASRANet Conference, 14-16 June, Edinburgh, UK (8pages, CD-ROM)
54. Experimental Study on the Mechanical Behavior of High Strength Bolted Friction Type Joints with Extremely Thick Plates and Many Bolts in a Line	T.YAMAGUCHI Xue PENG Y.SUZUKI S. MIYAO	2010.10	The 9th Pacific Steel Construction Conference, 19-22 October, Beijing, China
55. Damages of Steel Bridges in 2011 Great East Japan Earthquake	T. Yamaguchi	2012.3	Proceedings of the 2012 Taiwan - Japan Bridge Workshop Taipei, Taiwan, March 19-20, 2012, pp. 1-31
56. Research and Design Trends on High Strength Bolted Connections for Steel Bridge Structures in Japan	T. Yamaguchi T. Takai X. Peng	2012.8	JSCE-EIT Joint Seminar on "Advanced technologies of steel and composite bridge engineering", 29 August, Thailand
57. Applications of Steel Bellows with Different Steel Material for Seismic Safety of a Viaduct	Shinya HIRAHARA, Masahide MATSUMURA, Hiroshi ZUI, Kentaro TANAKA, Takashi YAMAGUCHI	2012.9	Proceedings of 9 th German-Japanese bridge symposium, Kyoto, (Abstracts and Full Paper: CD)
58. Monitoring of Newly Constructed Portal Rigid-frame Bridge in Osaka	Yuhei KAWAMOTO, Takashi YAMAGUCHI, Akihiko YOSHIKAWA, Nobuto OKUBO, Masahide MATSUMURA	2012.9	Proceedings of 9 th German-Japanese bridge symposium, Kyoto, (Abstracts and Full Paper: CD)
59. Experimental Study on Slip Behaviour of High Strength Bolted Joints for Underwater Steel Structure	Sun HONGHE, Takashi YAMAGUCHI, Masahide MATSUMURA	2012.9	Proceedings of 9 th German-Japanese bridge symposium, Kyoto, (Abstracts and Full Paper: CD)
60. Analytical Study on Strengthening Effects of U-shaped Splice Plates Attached onto Steel Deck Plates with U-ribs	Satoshi KIMURA, Takashi YAMAGUCHI, Yoshio TANBA, Hirohki SUGIYAMA, Masahide MATSUMURA	2012.9	Proceedings of 9 th German-Japanese bridge symposium, Kyoto, (Abstracts and Full Paper: CD)
61. Strength Evaluation for a Corroded Damaged Steel Gilder end Considering its Collapse Mechanism	M. USUKURA, T. YAMAGUCHI, Y. SUZUKI, Y. MITSUGI	2013.8	Proc. of The Thirteenth EAST ASIA-Pacific Conference on Structure Engineering and Construction (EASEC-13), D-2-3 (8 pages), Sapporo, JAPAN,
62. Analytical Study on Mechanical Behavior of the Rigid Connection for the Steel-concrete Composite Portal Rigid Frame Bridge with a Bearing Plate	Takao YAMADA, Yuya IKEDA, Kazuaki TANI, Dai SAGO, Takashi YAMAGUCHI, Masahide MATSUMURA	2014.9	Proceedings of 10 th German-Japanese bridge symposium, Munich, (Abstracts and Full Paper: CD)
63. Experimental Study on the Ultimate Load and Deformation for High Strength Bolted Joint after Slip	Yukiko Mitsugi, Kouhei Funayama, Hirotsuke Ookawa, Takashi Yamaguchi, Toshikazu Takai	2014.9	Proceedings of 10 th German-Japanese bridge symposium, Munich, (Abstracts and Full Paper: CD)
64. Slip Test of High Strength Bolted Friction Type Long Joints with Staggered Bolts Arrangements	Kiyonori YAMASHINA, Takashi YAMAGUCHI, Eiji NAGASAKI, Toshikazu TAKAI	2014.9	Proceedings of 10 th German-Japanese bridge symposium, Munich, (Abstracts and Full Paper: CD)
65. Static wheel loading test on U-shaped steel deck retrofitted by L-shaped steel plates with stud bolts	Taiki Giga, Akiko Tabata , Shuichi Ono , Takashi Yamaguchi	2014.9	Proceedings of 10 th German-Japanese bridge symposium, Munich, (Abstracts and Full Paper: CD)

研 究 業 績 リ ス ト

66. Experimental Study on Streamlining about High Strength Bolted Frictional Joints in Plate Girder Focused on Overall Slip Behavior	H. MORIYAMA T. YAMAGUCHI A. TABATA T. TAKAI	2016.1	The 14 th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering & Construction, Vietnam, (8pages, CD-ROM)
67. Application of Damage Controlling Method Using Slide Bearing Installed the Trigger to a Viaduct	M. MATSUMURA Y. NAKANISHI T. YAMAGUCHI	2016.1	The 14 th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering & Construction, Vietnam, (7pages, CD-ROM)
68. Proposal of a New Rigid Connection for the Steel-Concrete Composite Portal Rigid Frame Bridge	T.YAMAGUCHI	2016.5	Proceedings of the 9 th Taiwan - Japan Workshop on Structural and Bridge Engineering, Taiwan, May 24-25, 2016, pp. 19-28
69. Experimental Study on Effect of Width on Deformed Bearing Limit Stress of High Strength Frictional Bolted Joints	Hitoshi Moriyama Takashi Yamaguchi	2016.8	Proceedings of 11 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
70. Experimental Study on Ultimate Behavior of High Strength Bolted Joint Intended to Occur Shear Fracture of the Bolt Shank	Kohei Funayama, Toshikazu Takai, Yukiko Mitsugi, Takashi Yamaguchi	2016.8	Proceedings of 11 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
71. Structural Optimization of the Connection Details for Emergency Temporary Bridge Focusing on Rapid Construction	Yuma Sugimoto, Takashi Yamaguchi, Keizo Egashira	2016.8	Proceedings of 11 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
72. Experimental Study on Retrofitting of Steel Decks with Fatigue Cracks from Underneath with the L-shaped Cast Iron Patch Plate	Kota Morishita, Takashi Yamaguchi, Akiko Tabata, Jun Harada Manabu Okumura, Xue Peng	2016.8	Proceedings of 11 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
73. Analytical Study on Bolt Spacing of Steel Plate Strengthening Stiffened by Bolted L-shaped Member	Shogo Fujita, Takashi Yamaguchi, Masahide Matsumura	2016.8	Proceedings of 11 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
74. Study on Reinforcement Effect on an Existing Bridge with Fatigue Cracks in Orthotropic Steel Decks	Katsuyuki Honda, Takashi Yamaguchi	2018.9	Proceedings of 12 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
75. Study on Enhancement of Slip Resistance of High Strength Bolted Frictional Joint Focusing on Shape of Joint Surface	Yuta Yamamoto, Hitoshi Moriyama, Takashi Yamaguchi, Toshikazu Takai	2018.9	Proceedings of 12 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
76. Application of High Strength Bolted Tensile Joint to Cast Iron Deck Module's Connection by FE Analysis	Naoto Hirose, Takashi Yamaguchi, Hironobu Tobinaga, Minoru Murayama	2018.9	Proceedings of 12 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
77. Analytical Study on Bearing Resistance of High Strength Frictional Bolted Joints Focused on Bolt Hole Deformation	Hitoshi Moriyama, Toshikazu Takai, Takashi Yamaguchi	2018.9	Proceedings of 12 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
78. Strength Development of Bolted End Plate Connections with Load Distribution Stiffeners by FE Analysis	Yuma Sugimoto, Takashi Yamaguchi, Yuki Mineyama	2018.9	Proceedings of 12 th German-Japanese bridge symposium, Osaka, (Abstracts and Full Paper: CD)
79. Development of an Emergency Bridge with the Double End Plate Connection Using High Strength Bolt	Yuki Mineyama, Yuma Sugimoto, K. Sugita, Takashi Yamaguchi	2019.12	16 th EAST ASIA-Pacific Conference on Structure Engineering and Construction (EASEC-16), Brisbane, AUSTRALIA
80. Bearing Limit State of High-Strength Frictional Bolted Joints consisted of Several Bolts Based on Bolt Hole Deformation	Ryo Sakura, Hitoshi Moriyama, Takashi Yamaguchi	2019.12	16 th EAST ASIA-Pacific Conference on Structure Engineering and Construction (EASEC-16), Brisbane, AUSTRALIA
81. Composite Action Between Steel Girder and Precast Concrete Considering Haunches/Mortar and Stud's Geometrical Configurations	Takashi Matsumoto, Fumika Asano, Takashi Yamaguchi	2019.12	16 th EAST ASIA-Pacific Conference on Structure Engineering and Construction

研 究 業 績 リ ス ト

82. Effect of Number of Additional Bolts Outside Splice Plates on Behaviour of Frictional Type Bolted Joints with a Filler Plate	Hitoshi Moriyama, Toshikazu Takai, Takashi Yamaguchi, Senju Kozai	2019.12	(EASEC-16), Brisbane, AUSTRALIA 16th EAST ASIA-Pacific Conference on Structure Engineering and Construction (EASEC-16), Brisbane, AUSTRALIA
[講演発表論文]			
1. 高力ボルトフランジ継手部の剛性に関する実験的研究	渡邊英一, 杉浦邦征 山口隆司, 葛西俊一郎	1993. 7	鋼構造年次論文報告集, 第1巻, 日本鋼構造協会, pp. 31-38
2. スプリットティー継手の接触・離間挙動と引張剛性	渡邊英一, 杉浦邦征 山口隆司, 葛西俊一郎	1994. 11	鋼構造年次論文報告集, 第2巻, 日本鋼構造協会, pp. 93-100
3. ねじ部を考慮した高力ボルトの有効応力-ひずみ関係に関する考察	藤谷健二, 渡邊英一 杉浦邦征, 山口隆司 葛西俊一郎	1995. 11	鋼構造年次論文報告集, 第3巻, 日本鋼構造協会, pp. 281-28
4. 曲げと引張力を受ける鋼管フランジ継手の力的挙動	渡邊英一, 松室徹哉 山口隆司, 杉浦邦征 葛西俊一郎	1996. 11	鋼構造年次論文報告集, 第4巻, 日本鋼構造協会, pp. 279-286
5. 高変形能ボルトの提案とその引張継手への適用	藤谷健二, 渡邊英一 杉浦邦征, 山口隆司	1997. 11	鋼構造年次論文報告集, 第5巻, 日本鋼構造協会, pp. 459-464
6. 軸平行部が細い高力ボルトの力学的挙動	渡邊英一, 諸岡 伸 杉浦邦征, 山口隆司 斎藤 浩	1998.11	鋼構造年次論文報告集, 第6巻, 日本鋼構造協会, pp. 9-16
7. 超音波による地山初期応力推定	小林昭一, 吉川 太 山口隆司	1998. 1	第10回岩の力学国内シンポジウム講演論文集, 岩の力学連合会, 土木学会, 地盤工学会, 資源・素材学会, 日本材料学会, pp.677-688
8. 多列配置高力ボルト引張継手の高強度化に関する解析的検討	諸岡 伸, 山口隆司 杉浦邦征, 渡邊英一 斎藤 浩	1999.11	鋼構造年次論文報告集, 第7巻, 日本鋼構造協会, pp. 357-362
9. 高力ボルト片締め引張継手に与えるボルト配列の影響	鈴木康夫, 北田俊行 山口隆司, 杉浦邦征 秋山寿行	2000.11	鋼構造年次論文報告集, 第8巻, 日本鋼構造協会, pp.461-468
10. ケーブルを用いたストラット付鋼単箱桁橋の長支間化に関する検討	山口隆司, 竹野宏紀 北田俊行, 川畑篤敬	2002.11	鋼構造年次論文報告集, 第10巻, 日本鋼構造協会, pp.103-110
11. 引張接合を用いたコンクリート充填トラス格点部のすべり挙動	山口隆司, 杉浦邦征 高尾道明, 鈴木康夫 馬田智也	2002.11	鋼構造年次論文報告集, 第10巻, 日本鋼構造協会, pp.269-274
12. 高力ボルト L 型引張継手の力学的挙動に関する実験的研究	山口隆司, 鈴木康夫 北田俊行, 秋山寿行	2002.11	鋼構造年次論文報告集, 第10巻, 日本鋼構造協会, pp.274-282
13. 継手面にシール材を挿入した高力ボルト引張継手の力学的挙動	鈴木康夫, 山口隆司 北田俊行	2004.11	鋼構造年次論文報告集, 第12巻, 日本鋼構造協会, pp.453-458
14. 橋梁構造物の動的弾塑性有限変位解析システムの開発	狩野正人, 田中克弘 山口隆司, 北田俊行	2005.11	鋼構造年次論文報告集, 第13巻, 日本鋼構造協会, pp.425-430

研 究 業 績 リ ス ト

15.	薄肉ウェブを用いた合成ハイブリッド箱桁の提案	利根川太郎, 渡邊英一 杉浦邦征, 山口隆司 岩川貴志	2005.11	第6回複合構造の活用に関するシンポジウム, pp.13-1~13-8
16.	幅方向テーパを有する鋼板の極限強度および変形性能に関する解析的検討	熊野拓志, 鈴木康夫 山口隆司, 杉浦邦征 渡邊英一	2006.2	第9回地震時保有水平耐力法に基づく橋梁構造の耐震設計に関するシンポジウム講演論文集, 土木学会, pp177-186
17.	支圧抵抗を期待した高力ボルト継手に関する2, 3の考察	三ツ木幸子, 深谷道夫 酒井武志, 山口隆司 石井信行	2006.11	鋼構造年次論文報告集, 第14巻, (社)日本鋼構造協会, pp.647-654
18.	橋梁付属構造物の疲労に強い定着構造に関する実験的研究	石橋知彦, 山口隆司, 北田俊行, 中本寛二, 邊見和行	2007.11	鋼構造年次論文報告集, 第15巻, (社)日本鋼構造協会, pp.351-356
19.	走行車両の応答による橋梁の損傷同定に関する解析的研究	北垣啓, 山口隆司, 北田俊行, 杉浦邦征, 狩野正人	2007.11	鋼構造年次論文報告集, 第15巻, (社)日本鋼構造協会, pp.585-560
20.	長継続時間地震動を考慮した既製鋼製橋脚の耐荷性能の実験的検討	田中賢太郎, 北原武嗣, 山口隆司, 吉田隆信	2008.11	鋼構造年次論文報告集, 第16巻, (社)日本鋼構造協会, pp.291-296
21.	橋梁上柱状鋼構造物の制振材による振動制御に関する実験的研究	石橋知彦, 山口隆司, 邊見和行	2009.11	鋼構造年次論文報告集, 第17巻, (社)日本鋼構造協会, pp.247-254
22.	橋梁鋼部材の極低サイクル疲労亀裂特性に関する基礎的研究	山根茂春, 北田俊行, 山口隆司, 松村政秀	2009.11	鋼構造年次論文報告集, 第17巻, (社)日本鋼構造協会, pp.289-294
23.	鋼トラス橋格点部の力学的挙動に関する基礎実験	吉田晋侑, 山口隆司, 橋本国太郎, 杉浦邦征	2009.11	鋼構造年次論文報告集, 第17巻, (社)日本鋼構造協会, pp.391-398
24.	橋梁構造物の耐震性評価のための小型振動台の有効利用法に関する研究	中西泰之, 松村政秀, 北田俊行, 山口隆司	2009.11	鋼構造年次論文報告集, 第17巻, (社)日本鋼構造協会, pp.415-420
25.	鋼道路橋の支点上補剛材の補修設計	佐藤賢一, 三ツ木幸子, 山口隆司, 橋本国太郎, 杉浦邦征	2009.11	鋼構造年次論文報告集, 第17巻, (社)日本鋼構造協会, pp.673-680
26.	疲労亀裂の高力ボルト当て板による補修補強に関する2, 3の考察	三ツ木幸子, 山口隆司, 潘超, 金銅晃久, 橋本国太郎	2010.11	鋼構造年次論文報告集, 第18巻, (社)日本鋼構造協会, pp.507-514
27.	伸縮継手の衝突と取付け高力ボルトのノックオフ化が高架橋の地震時応答の及ぼす影響に関する一検討	松村政秀, 石原和之, 北田俊行, 山口隆司	2010.11	鋼構造年次論文報告集, 第18巻, (社)日本鋼構造協会, pp.419-424
28.	落橋防止システムの高力ボルト継手の設計法について	三ツ木幸子, 金銅晃久, 酒井武志, 山口隆司, 橋本国太郎	2011.11	鋼構造年次論文報告集, 第19巻, (社)日本鋼構造協会, pp.303-308
29.	鋼橋の接合部に用いる低降伏点鋼 S 字型ダンパーの検討	田中賢太郎, 北原武嗣, 山口隆司	2011.11	鋼構造年次論文報告集, 第19巻, (社)日本鋼構造協会, pp.403-408
30.	曲げ応力の低減と施工に着目した疲労亀裂補修方法の検討	倉田真麻, 三ツ木幸子, 山口隆司, 橋本国太郎, 遠藤輝好	2011.11	鋼構造年次論文報告集, 第19巻, (社)日本鋼構造協会, pp.539-546
31.	グラインダーの違いが亀裂除去の施工性に与える影響について	住吉信哉, 三ツ木幸子, 富田充宏, 山口隆司	2011.11	鋼構造年次論文報告集, 第19巻, (社)日本鋼構造協会, pp.547-552

研 究 業 績 リ ス ト

32.	高性能万力を用いた疲労き裂の簡易応急補修法に関する基礎的研究	穴太聖哉, 本国太郎, 杉浦邦征, 山口隆司	2011.11	鋼構造年次論文報告集, 第 19 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.561-568
33.	腐食損傷したリベット格点部の繰返し載荷時の挙動に関する研究	藤本貴正, 橋本国太郎, 杉浦邦征, 山口隆司	2012.11	鋼構造年次論文報告集, 第 20 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.349-356
34.	軸力を入れない高力ボルト継手の終局耐力に関する基礎的研究	松並貴志, 三ツ木幸子, 西川真未, 山口隆司	2012.11	鋼構造年次論文報告集, 第 20 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.357-364
35.	摩擦接合継手のすべり後の耐荷性能に関する基礎的研究	西川真未, 三ツ木幸子, 松並貴志, 山口隆司	2012.11	鋼構造年次論文報告集, 第 20 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.371-376
36.	種々鋼材から製作した小型ベローズの繰返し軸方向変位載荷実験	松村政秀, 田中賢太郎, 頭井洋, 山口隆司	2013.11	鋼構造年次論文報告集, 第 21 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.125-130
37.	腐食した桁端部の耐力挙動に与える支点偏心の影響	臼倉誠, 鈴木康夫, 山口隆司, 三ツ木幸子	2013.11	鋼構造年次論文報告集, 第 21 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.193-200
38.	疲労き裂の高力ボルト当て板による応急補修の設計法の検討	潘超, 山口隆司, 金銅晃久, 三ツ木幸子	2013.11	鋼構造年次論文報告集, 第 21 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.216-223
39.	ノックオフ部材を併設した免震支承を有する鋼製橋脚の地震時挙動	松村政秀, 金田貴洋, 中西泰之, 山口隆司	2013.11	鋼構造年次論文報告集, 第 21 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.437-440
40.	SBHS500 および SM490Y からなる十字断面柱の圧縮実験	松村政秀, 小野潔, 中川翔太	2014.7	第 17 回性能に基づく橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム講演論文集, (社)土木学会地震工学委員会, pp.307-310
41.	端対傾構を有する桁端部構造の耐荷力に関する解析的検討	松村政秀, 有山大地, 山口隆司	2014.11	鋼構造年次論文報告集, 第 22 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.117-122
42.	高力ボルト継手の変形性能評価に関する研究	大河湜典, 舟山耕平, 山口隆司, 高井俊和, 三ツ木幸子	2014.11	鋼構造年次論文報告集, 第 22 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.307-314
43.	腐食損傷を受けた鋼板桁の当て板補修による性能回復に関する研究	小川麻実, 永田和寿, 町田幸大, 山口隆司	2014.11	鋼構造年次論文報告集, 第 22 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.872-878
44.	長時間地震動が作用する鋼製橋脚の耐力低下に関する解析的検討	北原武嗣, 岸祐介, 鈴木拓馬, 山口隆司	2014.10	第 34 回地震工学研究発表会講演論文集(CD-ROM), 7 頁
45.	剛性の急変を伴う構造の動的解析における Rayleigh 減衰の設定方法	中西康之, 松村政秀, 山本淳史, 山口隆司	2015.11	鋼構造年次論文報告集, 第 23 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.154-159
46.	ボルトのせん断破断を伴う高力ボルト継手の終局挙動に関する研究	舟山耕平, 高井俊和, 三ツ木幸子, 山口隆司	2016.11	鋼構造年次論文報告集, 第 24 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.21-28
47.	追加孔を有する高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力実験	山本淳史, 中川翔太, 山口隆司, 桑山豊六, 山内幸政, 寺田能通	2016.11	鋼構造年次論文報告集, 第 24 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.37-44
48.	崩壊プロセスに基づいた腐食した桁端部の耐力評価の検討	臼倉誠, 山口隆司, 舟山耕平, 三ツ木幸子	2016.11	鋼構造年次論文報告集, 第 24 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.359-366
49.	振動モード解析を用いた橋梁の洗掘評価手法に関する研究	石澤雅隆, 川合忠雄, 松村政秀, 山口隆司	2016.11	鋼構造年次論文報告集, 第 24 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.437-444

研究業績リスト

50	SBHS500 からなる I 形部材の横倒れ座屈実験	松村政秀, 中川翔太, 山口隆司	2016.11	鋼構造年次論文報告集, 第 24 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.501-508
51	多列高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力向上に関する基礎的研究	高井俊和, 森山仁志, 山口隆司, 山本佑大	2017.11	鋼構造年次論文報告集, 第 25 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.1-7
52	高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力向上に関する実験的研究	山本佑大, 森山仁志, 山口隆司, 高井俊和	2017.11	鋼構造年次論文報告集, 第 25 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.24-31
53	高力ボルト摩擦接合継手のすべり後支圧耐力に関する実験実績調査	森山仁志, 山口隆司, 高井俊和	2017.11	鋼構造年次論文報告集, 第 25 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.32-39
54	腐食した高力ボルトの残存軸力に関する基礎的研究	坂田鷹起, 和田直樹, 木村元哉, 山口隆司	2017.11	鋼構造年次論文報告集, 第 25 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.40-47
55	すべり係数に着目した当て板補修部の荷重伝達機構に関する検討	小川和花, 永田和寿, 藤本高志, 山口隆司	2017.11	鋼構造年次論文報告集, 第 25 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.71-76
56	犠牲部材を用いる鋼上路式アーチ橋の損傷制御に関する基礎的研究	山本淳史, 中西泰之, 松村政秀, 山口隆司	2017.11	鋼構造年次論文報告集, 第 25 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.335-342
57	振動モード解析を用いた橋梁の洗掘評価手法に関する研究	石澤雅隆, 川合忠雄, 山口隆司, 松村政秀	2017.11	鋼構造年次論文報告集, 第 25 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.578-585
58	高力ボルト摩擦接合継手の支圧挙動評価のための解析モデルの検討	森山仁志, 高井俊和, 山口隆司, 山本佑大	2018.11	鋼構造年次論文報告集, 第 26 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.526-533
59	スタッドボルト摩擦接合継手の接合面塗膜のすべり係数への影響	彭 雪, 山本佑大, 山口隆司, 田畑晶子, 奥村学	2018.11	鋼構造年次論文報告集, 第 26 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.293-300
60	母板の曲げ変形を考慮した高力ボルト摩擦接合継手の目違いの影響	高井俊和, 森山仁志, 山口隆司, 山本佑大	2018.11	鋼構造年次論文報告集, 第 26 巻, (社)日本鋼構造協会, pp.534-541
61	鋼製橋脚を有する高架橋の設計用解析モデルに関する検討	上野勝敏, 山口隆司	2019.11	鋼構造年次論文報告集, 第 27, (社)日本鋼構造協会, pp.18-25
62	降伏点の低いファイラーを用いた高力ボルト継手のすべり後挙動	高井俊和, 森山仁志, 山口隆司, 松本結実	2019.11	鋼構造年次論文報告集, 第 27, (社)日本鋼構造協会, pp.307-315
63	高力スタッドボルトを用いた一面当て板の補修効果に関する一考察	彭 雪, 山本佑大, 奥村学, 山口隆司	2019.11	鋼構造年次論文報告集, 第 27, (社)日本鋼構造協会, pp.843-848
[記事]				
1.	(報告)合理性と景観に配慮した大黒橋(ポータルラーメン橋)の設計・施工	大野良昭, 中上貴裕, 杉原翔太, 山口隆司	2014.6	橋梁と基礎, 第 48 巻第 6 号, 建設図書, pp.20-25
2.	鈴ヶ入橋(坂元 2 号橋)の実験と施工	宮越信, 姉帯信幸, 山口隆司, 山田貴男, 谷一成, 佐合大	2015.12	橋梁と基礎, 第 49 巻第 12 号, 建設図書, pp.26-32
3.	第 39 回 IABSE シンポジウム報告 (39 th IABSE シンポジウム 2017 年 9 月 21~23 日 於バンクーバー)	山口隆司	2018.1	JSSC (Journal of Steel Structures & Construction), No.32 2018 年冬季号, 一般社団法人日本鋼構造協会, pp.8-9

研 究 業 績 リ ス ト

4. (報告)既設鋼構造物の高力ボルト1面摩擦接合による当て板補修・補強に関する基礎的研究	山口隆司,小笠原照夫	2019.11	高速道路と自動車, 62 巻 11号, 公益財団法人高速道路調査会・機関誌, pp.47-51
[総説・解説等]			
1. 4.3 高力ボルト引張接合継手	山口隆司	2000.3	合理化桁に関するデザインマニュアル, 次世代土木鋼構造研究特別委員会 合理化桁の設計法小委員会, 日本構造協会, pp.114-130
2. 超高強度ボルト接合	山口隆司	2003.6	第7回超鉄鋼ワークショップ, 使える材料, 活かす新構造, (独)物質・材料研究機構, pp.50-51
3. 超鉄鋼による高力ボルト接合部の高性能化	山口隆司	2004.7	第8回超鉄鋼ワークショップ, 新構造の提案と求められる材料技術, (独)物質・材料研究機構, pp.40-41
4. 土木分野における高力ボルト接合-高力ボルト接合の力学(連載第2回)	西村宣男, 山口隆司, 亀井義典	2007.4	JSSC, NO.64, pp.35-40
5. 土木分野における高力ボルト接合-高力ボルト接合の力学(その3)(連載第4回)	西村宣男	2007.10	JSSC, NO.66, pp.37-42
6. 橋の技術史ーより強くより長くより丈夫にー	山口隆司	2008.3	(社)日本機械学会関西支部 第83期定時総会講演会講演論文集 No.084-1, (社)日本機械学会関西支部, pp.2ー14-17
7. 橋梁構造物の耐震実験方法	北田俊行, 山口隆司, 松村政秀	2009.1	日本試験機工業会 技術誌「TEST」第10号, pp.4-7
8. Technical Front of Steel Bridge in Japan	T. Kitada T. Yamaguchi M. Matsumura	2010.11	Festschrift zum 60. Geburtstag von Univ.-Prof. Dr.-Ing. Ingbert Mangerig, pp.255-262, Uni\bwM-BKI 10/6, ISSN 1431-5122
9. 橋梁構造物のライフサイクルマネジメント	山口隆司	2010.12	日本機械学会評価・診断に関するシンポジウム講演論文集, 9巻, pp.6-9
10. 高力ボルト接合ー接合法ー(入門講座 鋼を接合するー1)	山口隆司	2011.5	ふえらむ(社)日本鉄鋼協会会報), Vol.16 No.5, pp.317-323
11. 土木鋼構造物の長寿命化に向けたモニタリング技術の現状と将来	山口隆司	2011.9	第11回鉄鋼材料と鋼構造に関するシンポジウム, (社)日本鉄鋼協会・(社)日本鋼構造協会 交流企画連絡会, pp.49-54

研 究 業 績 リ ス ト

12. 第3話 ライフラインの被害(第1章 東日本大震災の被害と都市防災)	貫上佳則, 山口隆司, 松村政秀	2012.3	『いのちを守る都市づくり(課題編) 東日本大震災から見えてきたもの』, 大阪市立大学都市防災研究グループ編, 2012.3, pp.25-31
13. 片面に金属溶射を用いた高力ボルト摩擦接合継手の高すべり係数化	山口隆司	2013.9	溶射技術, 第33巻第2号, 産報出版株式会社, pp.40-45
14. 鋼橋接合技術における技術革新の方向性 —高力ボルト接合技術—(2章 橋梁関連の技術)	山口隆司	2015.8	橋梁と基礎, 第49巻第8号, 建設図書, pp.54-58
15. 腐食損傷した部材の当て板補修・補強の現状と理想	山口隆司	2017.8	第20回鋼構造と橋に関するシンポジウム, (社)土木学会, 2017.8, pp.83-99
16. これからの鋼橋における高力ボルト接合技術の動向	山口隆司	2018.7	JSSC, NO.34(2018 夏季号), 一般社団法人日本鋼構造協会, pp.26-29
17. 皿型高力ボルト摩擦接合	山口隆司	2018.11	日本ファブテック技報 2号, 日本ファブテック株式会社, pp.8-14
18. 高力ボルト摩擦接合技術の今後の展開	山口隆司	2019.1	川田技報, Vo..38, 川田工業株式会社, pp.3-7
[インタビュー記事]			
1. 巻頭インタビュー この人に聞く	山口隆司	2012.9	溶射技術, 第32巻第2号, 産報出版株式会社, pp.22-24
[紀要]			
1. Development of a Program for Analyzing Visco-Elastic Behavior of Cable Supported Steel Bridges	T. Yamaguchi T. Kitada M. Shirooka L. H. Ichinose	1999.12	Memories of the Faculty of Engineering Osaka City University, Vol. 40, pp. 53-57
2. Deformation Capacity of Large Diameter High Strength Bolts with Waisted Shank subjected to Axial Tensile Force	T. Yamaguchi T. Kitada T. Nakano	2001.12	Memories of the Faculty of Engineering Osaka City University, Vol. 42, pp. 55-60
3. Mechanical Behavior of High Strength Bolted Tensile Joints for Steel Box Members subjected to Tension and Bending	Y. Suzuki T. Yamaguchi T. Kitada T. Akiyama	2001.12	Memories of the Faculty of Engineering Osaka City University, Vol. 42, pp. 61-69
4. Analytical Study on Mechanical Behavior of High Strength Bolted Tensile Joints with High Strength and High Ductility Bolts	S. Song, T. Yamaguchi T. Kitada	2005.12	Memoirs of the Faculty of Engineering, Osaka City University, Vol. 46, pp.45-50
5. Experimental Study on Vibration Control of Steel Poles Using Chloroprene Rubber	T. Ishibashi T. Kitada T. Yamaguchi	2006.12	Memoirs of the Faculty of Engineering, Osaka City University, Vol. 47, pp.25-30
6. 長継続時間地震波入力を考慮した鋼製橋脚の繰り返し耐荷性状実験	吉田隆信, 北原武嗣, 田中賢太郎, 山口隆司	2008.9	関東学院大学工学部研究報告, 第52-1巻, pp.9-15
7. Fatigue Failure Assessment Considering Actual-Working Load and Running Position of Orthotropic Steel Deck by using BWIM	Y. Takada T. Yamaguchi	2009.12	Memoirs of the Faculty of Engineering, Osaka City University, Vol. 50, pp.55-61
8. Evaluation of the Bolt Axial Force in High Strength Bolted Joints by Using Strain Gauges	Chao PAN, Takashi YAMAGUCHI, Yasuo SUZUKI	2011.12	Memoirs of the Faculty of Engineering, Osaka City University, Vol. 52, pp.37-41
9. Finite Element Analysis on the Mechanical Behavior of High Strength Bolted Friction Type Joints Considering Fluctuation of Bolt Axial Forces	Xue PENG, Takashi YAMAGUCHI	2011.12	Memoirs of the Faculty of Engineering, Osaka City University, Vol. 52, pp.43-47

研 究 業 績 リ ス ト

10. ワイヤロープを用いた照明柱の振動抑制に関する解析的検討	北原武嗣, 佐藤伸哉, 石橋知彦, 山口隆司	2012.3	関東学院大学工学部研究報告, 第55-2巻, pp.77-83
11. Classification of based on the Collapse Mechanism for a Corroded Damaged Steel Girder End	Makoto USUKURA, Takashi YAMAGUCHI	2013.12	Memoirs of the Faculty of Engineering, Osaka City University, Vol. 54, pp.31-36
12. Sensitivity Analysis on Influence of Fabrication Tolerance of High Strength Bolted Friction Type Joint to its Slip Strength	Toshikazu TAKAI, Takashi YAMAGUCHI Kiyonori YAMASHINA	2014.12	Memoirs of the Faculty of Engineering, Osaka City University, Vol. 55, pp.35-42
13. Study on Applicability of High Durability Friction Grip Joints with High Strength Countersunk Head Bolts for Steel Bridge Structures	Akiko TABATA, Takashi YAMAGUCHI	2014.12	Memoirs of the Faculty of Engineering, Osaka City University, Vol. 55, pp.43-50
14. Numerical Study on Effect of Edge distance on the Mechanical Behavior after Major Slip of High Strength Frictional Bolted Joints	Hitoshi MORIYAMA, Takashi YAMAGUCHI	2016.12	Memoirs of the Faculty of Engineering, Osaka City University, Vol. 57, pp. 27-34
[著書]			
1. 例題で学ぶ橋梁工学(第2版)	中井博, 北田俊行 山口隆司, 事口壽男 平城常一	2005.10	共立出版
2. 高力ボルト摩擦接合継手の設計・施工・維持管理指針(案)[鋼構造シリーズ15]	土木学会鋼構造委員会高力ボルト摩擦接合継手の設計法に関する調査検討小委員会(編)	2006.12	社団法人土木学会
3. ケーブルを使った合理化橋梁技術へのノウハウ[鋼構造シリーズ16] (5.1.2 細径ケーブルとその定着構造, 5.1.3 細径ケーブル斜張橋の試設計, 5.1.4 細径ケーブルを用いたニールセンローゼ橋 pp.189-202)	土木学会鋼構造委員会ケーブル系橋梁の合理化検討小委員会「ケーブルを使った合理化橋梁技術へのノウハウ」出版拡大編集委員会(編)	2007.3	社団法人土木学会
4. 鋼・合成構造標準示方書－総則編・構造計画編・設計編 (第11章連結部, pp.147-176)	土木学会鋼構造委員会鋼・合成構造標準示方書小委員会(編)	2007.3	社団法人土木学会
5. 鋼構造学 (第1章 鋼構造概論 pp.1-23, 第3章 鋼橋に用いられる部材の力学的特性 pp.59-80)	原 隆, 山口隆司 北原武嗣, 和多田康男	2007.4	コロナ社
6. 2009年制定 鋼・合成構造標準示方書－施工編 (第4章 高力ボルト接合, pp.33-60)	土木学会鋼構造委員会鋼・合成構造標準示方書小委員会(編)	2009.7	社団法人土木学会
7. サステイナブル社会基盤構造物 (2.2 鋼構造物の劣化と補修・補強, pp.50-66)	大内一(編著), 真鍋英規, 山口隆司, 鬼頭宏明, 佐藤知明, 田村悟市, 麓隆行, 川満逸雄(共著)	2010.6	森北出版
8. 図説わかるメンテナンス 土木・環境・社会基盤施設の維持管理 (第4章3節: 鋼構造物の点検方法 pp.63-66, 第4章4節: 構造物のモニタリング pp.67-70, 第5章2節: 鋼構造物の劣化予測 pp.77-80, 第5章3節: 構造物の性能評価, 判定(一部) pp.85-87)	宮川豊章(監修), 森川英典(編者)	2010.11	学芸出版社
9. 社会インフラメンテナンス学 I. 総論編 II. 工学編 (II. 工学編 第6章 6.6 鋼橋の落橋事故から学ぶ維持管理の重要性 pp.446-450)	橋本鋼太郎, 菊川滋, 二羽淳一郎(編)	2015.12	土木学会
10. 2018年制定 鋼・合成構造標準示方書－施工編	土木学会鋼構造委員会鋼・合成構造標準示方書施工編小委員会(編)	2019.1	公益社団法人土木学会

研究業績リスト

11. 超高力ボルト材料の耐久性等の品質水準に関する共同研究(国土交通省国土技術政策総合研究所、公立大学法人大阪市立大学、日本製鉄株式会社、日鉄ボルテン株式会社)	国土技術政策総合研究所 (編)	2020.3	国土技術政策総合研究所資料第1095号
---	--------------------	--------	---------------------